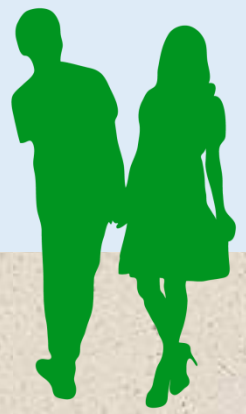


思春期の子どもの理解と対応

第1部:中学生向けCAPプログラムの体験

認定NPO法人エンパワメントかながわ

第2部:土井高德氏講演会



思春期の子どもの心、いったい何を抱えているんだろう。

子どもの言葉が荒くなった。

暴力をふるわれた。

口をきいてくれないので何を考えているのかわからない……。

どうせ、おとなになんかわからない、、、本当はわかって欲しい、、、、

★認定NPO法人 エンパワメントかながわ

2004年3月設立。同9月登記。2014年2月認定NPO法人となる。

暴力のない社会の実現を目指し、神奈川県内を中心に、CAP(子どもへの暴力防止)プログラム、デートDV予防プログラム、子どもの護身法など、年間400回程度のワークショップや情報発信をすることによって、人権啓発活動をしているNPO法人です。

★土井高德氏

1954年、福岡県北九州市生まれ。里親。「土井ホーム」代表。学術博士。保護司。福岡県青少年課講師、産業医科大学治験審査委員、京都府家庭支援総合センターアドバイザー。心に傷を抱えた子どもを養育する「土井ホーム」を運営。医師や臨床心理士など専門家と連携し、国内では唯一の「治療的里親」として処遇困難な子どものケアに取り組んでいる。

悩みや苦痛を抱えたときに一人で抱え込み、誰にも助けを求めないこと。これこそが最大の自傷的な行動であり、同時に、子どもの将来における自殺リスクを高める根本的な要因なのです。

子どもの傷つけられた体験を理解し、子どもを救うためにはどうサポートしていけばいいのかを考えます。

おとなたちが、問題に「気づき」「かわり」そして「つなぐ」ことが大切です。

37年間に100人。福岡県北九州市の「土井ホーム」にやってくるのは、ほかの施設では手に負えないほど心に傷を抱えた子どもたち。ともに暮らしながら心の傷を癒し、社会へと自立させてきた日本でただひとりの「治療的里親」が、だれにでもできて、どんな子にもすぐによく効く、思春期(10~22歳)の子育ての処方箋を伝授。

★お申し込み先

FAX:045-323-1819

Mail: kanagawa-cap-miracle@isis.ocn.ne.jp

18:00より会場近くの飲食店にて、
土井先生を囲んで、懇親会をいたします。
会費4,000円 事前申し込みのみ

<参加申込書>

1部のみ ・ 2部のみ ・ 1部2部両方 ・ 懇親会
(○をつけてください)

お名前	
職業(所属)	
連絡先	

お申し込み時に提供された個人情報は、本事業の実施にのみ利用しその他の目的で利用することはありません。